

令和7年(2025年) 春号

吉川・松伏のために!! 県東南部の連携強化

埼玉県議会議員

松澤 正

県政報告

〒342-0042 吉川市中野29 サンパレス5-202
Tel. 048-945-0992 / Fax. 048-918-3026
E-mail info@matsuzawa-tadashi.com

発行:埼玉県議会自由民主党議員団

役職 埼玉県議会副議長 / 所属委員会 環境農林委員会

副議長として務めを全う!

県議会副議長として1年間、務めを全力で全うすることができたのは、県民の皆さまをはじめ議員の皆様、大野知事や県執行部の皆様のご理解とご協力の賜物です。心より感謝申し上げます。

埼玉県議会副議長 松澤 正



県議会2月定例会報告

前年度比5.2%増の超大型予算で持続可能な発展を!!

令和7年度当初予算
過去最大規模

一般会計

2兆2,308億9,000万円

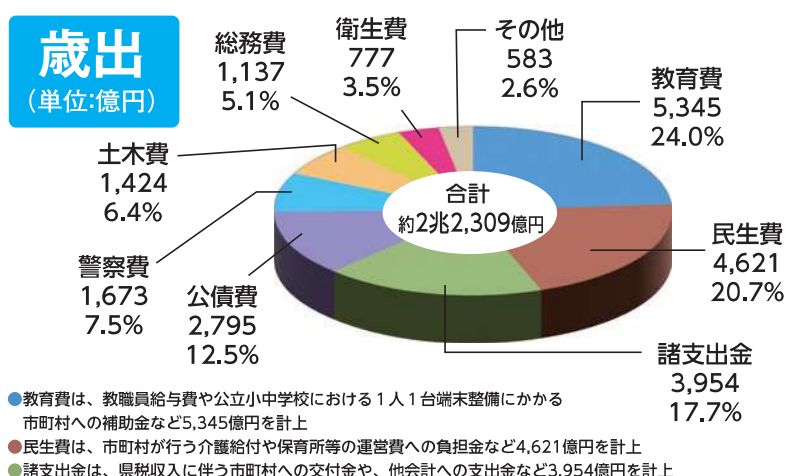
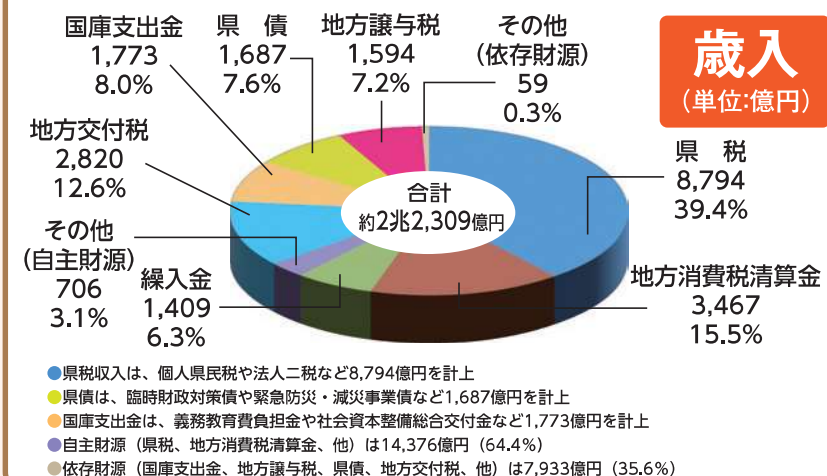
県議会2月定例会は2月19日に開会し、前年度比5.2%増となる令和7年度一般会計当初予算(2兆2,308億9,000万円)をはじめ、令和6年度2月補正予算等を議決し、3月27日に閉会しました。

本県は今、「人口減少・超少子高齢社会の到来」と「激甚化・頻発化する自然災害などへの危機対応」という2つの大きな課題に直面しています。令和7年度予算は、『未来を切り拓く、歴史的課題への挑戦』『「日本一暮らしやすい埼玉」の着実な実現』『DX・TXを前提とした不断の行財政改革の推進』を基本方針に、歴史的2つの課題に敢然と立ち向かい、持続可能な発展につなげていく内容となっています。

主な新規・拡充事業としては、自然災害への備え(通信機能の強化や治水対策の推進等:約394億5,146万円)、警察活動の強化(警察官を175人増員等:約4億900万円)、介護・医療体制の充実(人材確保等:約6億7,994万円)、保育士の確保・定着(約1億6,510万円)などが盛り込まれました。

また、1月28日に八潮市内で発生した道路陥没事故の復旧工事のため、令和6年度流域下水道事業会計補正予算【第1号】及び【第3号】合わせて90億円(内、国庫補助金が45億円)を議決しました。

令和7年度一般会計当初予算



令和7年度

吉川市・松伏町の主な県事業

令和7年度、吉川市・松伏町において予算を確保することができました主な県事業(インフラ整備等)をご報告します。
これからも地域の発展と、住民の安心・安全の実現に向け、全力で取り組んでまいります。

《県土整備部》

令和7年度当初予算

〈吉川市〉

路線名等	事業概要
① 越谷流山線(美南)	自転車歩行者道整備(L=760m、W=10.0(12.5)m)
② 加藤平沼線	道路改築(L=2,000m)
③ 野田橋(越谷野田線)	道路改築(L=660m、W=13.0(25.0)m)
④ 越谷野田線(田島)	道路改築(L=1,200m、W=13.0(25.0)m)
⑤ 越谷野田線(田島)	道路改築事業(L=1,200m、W=13.0(25.0)m)
⑥ 越谷流山線	社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=1,400m、W=13.0(27.0)m)
⑦ 越谷吉川線	街路整備(L=617m、W=13.0(25.0)m)
⑧ 三郷流山線	街路整備(L=1,022m、W=13.0(29.0)m)
⑨ 三郷流山線	社会資本整備総合交付金(街路)事業(L=1,022m、W=13.0(29.0)m)
⑩ 越谷流山線	舗装道整備(舗装修繕、W=7m、L=450m)
⑪ 中井松伏線	舗装道整備(舗装修繕、W=12m、L=300m)
⑫ 川藤野田線	舗装道整備(舗装修繕、W=12.4m、L=200m)
⑬ 三郷幸手自転車道線	舗装道整備(舗装修繕、W=1m、L=1,600m)
⑭ 中井松伏線	道路環境整備(防草対策工、L=540m)
⑮ 大場川	社会資本整備総合交付金(河川)事業(橋梁架換工、用地買収)
⑯ 大場川	河川改修(測量設計、護岸工、橋梁架換工)

〈松伏町〉

路線名等	事業概要
⑰ 松伏春日部関宿線(金杉)	自転車歩行者道整備(L=980m、W=7.0(10.5)m)
⑱ 越谷野田線(松伏西)	道路改築(L=1,100m、W=13.0(25.0)m)
⑲ 越谷野田線(田島)	道路改築(L=1,200m、W=13.0(25.0)m)
⑳ 野田橋(越谷野田線)	道路改築(L=660m、W=13.0(25.0)m)
㉑ 越谷野田線(松伏西)	道路改築事業(L=1,100m、W=13.0(25.0)m)
㉒ 越谷野田線(田島)	道路改築事業(L=1,200m、W=13.0(25.0)m)
㉓ 春日部松伏線(大川戸)	舗装道整備(舗装修繕、W=6m、L=500m)
㉔ 春日部松伏線(松伏)	舗装道整備(舗装修繕、W=6m、L=450m)
㉕ 寿橋(越谷野田線)	橋りょう修繕(塗装塗替)
㉖ 中川	河川改修(測量設計、用地買収、物件補償)

令和6年度2月補正予算(国の補正対応分)

〈松伏町〉

路線名等	事業概要
A 越谷野田線(松伏西)	道路改築事業 (L=1,100m、W=13.0(25.0)m)
B 越谷野田線(田島)	道路改築事業 (L=1,200m、W=13.0(25.0)m)
C 大落古利根川	社会資本整備総合交付金(河川)事業 (河道整備工)



② 下八間堀地区の
湛水防除

下八間堀悪水路は、地域の主要な排水路であり、工業団地造成時に一部排水路の整備をしましたが、未整備箇所が多く湛水被害による法面崩壊箇所が見受けられます。地元の方々からの排水路の整備を求める声を受け、令和5年度から農地防災事業(湛水防除)として整備が行われています。(令和9年度完了予定)



《農業基盤整備事業《農林部》

令和7年度当初予算

〈松伏町〉

事業名	箇所名	事業内容
① 農地防災事業(施設耐震)	古利根堰(松伏ほか)	堰耐震補強工1式

〈吉川市〉

事業名	箇所名	事業内容
② 農地防災事業(湛水防除)	下八間堀(川藤)	排水路工、L=390m

令和6年度2月補正予算

〈松伏町〉

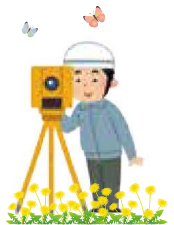
事業名	箇所名	事業内容
③ 農地防災事業(施設耐震)	古利根堰	堰耐震補強工1式

①③ 古利根堰の耐震対策

現在の古利根堰は昭和60年度に改修されましたが、現在の耐震基準に適合させるため、耐震対策を進めています。(令和8年度完了予定)



古利根堰は春日部市、草加市、越谷市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町の6市1町、1,761.4haの水田に農業用水を供給する取水堰です。葛西用水路土地改良区が管理しています。一級河川大落古利根川の越谷市大字大吉地先と松伏町大字松伏地先に位置します。



令和7年度の主な施策(抜粋)

～歴史的課題への挑戦～

1. 持続可能なまちづくりと経済成長の実現

■「渋沢MIX」におけるイノベーションの創出3億9,537万2千円

埼玉発！令和7年夏、さいたま新都心に開設(予定)

施設:コワーキングスペース、イベントスペース、ラウンジ、個別ブース(打合せスペース)、情報掲示スペース など

新 共創プログラムの実施《企業同士のマッチングによる協業の伴走支援、支援金の支給》、新 アクセラレーションプログラム(アーリー期)の実施《事業成長に向けた伴走支援、支援金の支給、デモデイ(成果報告会)の開催》、他



■サーキュラーエコノミー(CE)の推進7億237万8千円

新 リチウムイオン電池の広域回収・資源化モデルの構築、拡 県民向けサーキュラーエコノミーの啓発、新 サーマーエコノミー型製品等の価値発信支援、新 広域連携による衣料品のサーキュラーエコノミーの推進、

新 大企業ニーズ調査によるサーキュラーエコノミー推進センター埼玉のマッチング強化、他



■埼玉版スーパー・シティプロジェクトの推進.....15億8,470万円

プロジェクトに取り組む市町村 合計56団体！

新 市町村への専門家派遣等による地域まちづくり計画の策定支援、新 エネルギーレジリエンス強化促進支援事業、新 県有施設への太陽光発電設備等の導入促進、他



■人手不足への対応.....7億6,916万2千円

新 専門家派遣の実施、新 省力化投資に対する補助《導入:上限額200万円、補助率1/2／更新:上限額750万円、補助率1/2》、新 女性活躍のための環境整備、新 集合住宅宅配ボックス設置補助、他



2. 「こどもまんなか社会」の実現

■こどもの声を聴く「埼玉県こども会議」.....445万5千円

新 小学生～高校生が県政に対し意見を表明する「埼玉県こども会議」を設置・運営、
新 こどもたちからの意見を施策づくりに生かすとともに、反映状況等を県ホームページで公表

■朝のこどもの居場所づくり557万4千円

新 「朝の小1の壁」を解消するため、「朝のこどもの居場所づくり」に取り組む市町村への支援



■保育士の確保・定着1億6,509万6千円

拡 新卒保育士に対する就職準備金《新卒保育士就職準備金に30万円(県内保育所等で3年勤務することにより返還免除)の新たな貸付枠を創設するとともに、県外からの転居を伴う就職者に対しては10万円の加算枠を創設》、新 保育士の復帰・復職のサポート《未就学児を持つ保育士が育休等から復帰する又は新たに就職する場合に、当該保育士が支払う保育料の半額(上限27,000円)の貸付期間を無償化の対象となる3歳児まで延長》、他



■メタバース空間を活用した不登校児童生徒支援.....4,272万6千円

新 新たな居場所・学びの場を設置《一人ひとりの状況に合わせた学びの提供(講義形式・個別学習支援)、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーによる専門的な相談、利用者同士の日常の交流やオンライン社会科見学等の体験活動》

■特別支援学校の整備.....14億4,969万9千円

新 県東部地域特別支援学校(仮称)の設置(令和12年度開校予定)、新 県西南部地域特別支援学校(仮称)の設置(令和11年度開校予定)、新 既存特別支援学校の校舎等改築《県立和光南特別支援学校の全面改築》(令和12年度校舎供用開始予定)

■県営公園の安全安心向上

.....1億9,850万円

新 防犯カメラの充実《5公園全30か所で詳細設計、6公園全40か所で設置工事を実施》



3. 更なるDXの推進による県民サービスと生産性の向上

■DXによる県民サービスの更なる向上1,500万円

新 AIしごと診断・マッチングシステムによる若者の就業支援



■県内中小企業のDX推進8,522万9千円

新 ノーコードツール活用によるDX促進《事業者におけるノーコードツール活用を促進するための実践型ワークショップを実施》

■DX・TXによる行政の更なる生産性向上1億2,727万6千円

新 TX2.0タスク・トランスフォーメーションの強化《TX1.0で導入した全庁共通ツールだけではカバーできない特定のタスクを効率化する新たなツールをモデル的に導入》、新 県立高校でのデジタル採点の導入、他

4. 激甚化・頻発化する自然災害と新たな危機への強固な備え

■埼玉版FEMAによる災害対応力の強化.....7,964万3千円

拡 通信途絶状況下での対応《令和6年能登半島地震での教訓を踏まえた図上訓練の実施》、
新 支援物資の物流オペレーション、新 LINEを活用した多言語防災情報の提供、新 災害時のリハビリテーション機能の強化、拡 新興感染症の訓練想定拡充、他

■孤立集落となる可能性がある地域への対応3億6,400万円

新 迂回路の無い県道の法面対策強化《アクセスルート強靱化推進費》

■自然災害への備え394億5,146万4千円

新 衛星通信機器の導入(27基導入)、拡 流域治水対策の推進(中川・綾瀬川緊急流域治水プロジェクト、既存施設の有効活用手法の検討等)、拡 緊急性の高い防災・減災対策の強化、新 総合指揮支援システムの機能強化、新 通信・映像資機材の整備、他

～「日本一暮らしやすい埼玉」の着実な実現～

1. 県民の暮らしの安心確保

■警察活動の強化.....4億899万6千円

新 警察官の増員《全国最多 175人増員》、新 ダークウェブ上における情報収集力の強化、他



■消費者被害対策の推進3,174万5千円

新 消費生活センターへのAI電話の導入など消費者相談のDX化、新 市町村相談体制支援員の設置、県内消費生活相談体制の維持、他

■民生委員の担い手確保対策支援.....3,741万円

新 民生委員をサポートする協力員制度の導入、新 オンライン会議・研修など、タブレットを活用した民生委員活動の効率化、他

2. 介護・医療体制の充実

■人材の確保.....7億8,730万1千円

◆医師の働き方改革の推進と偏在是正

新 長時間労働医療機関へ医師派遣を行う医療機関に対して補助を実施、拡 地域の医療機関へ指導医等を配置し、地域医療に関する調査研究や人材育成支援をする大学に対して補助(寄附講座運営支援事業を拡充)、他

◆介護人材の確保・定着の促進

新 採用未経験事業者に対するセミナーや個別相談会の実施、登録支援機関等の紹介、新 事業所が登録支援機関等に支払う初期費用の補助、新 埼玉県独自の新規ルート開拓、他

■救急医療体制の強化.....1億7,567万8千円

新 75歳以上の重症救急患者を積極的に受け入れるためのインセンティブとして、医療機関への補助制度を創設、新 夜間(22時から翌8時)における小児の初期救急患者の受入れを行う拠点医療機関(2か所)への補助

3. 支え合い魅力あふれる地域社会の構築

■観光プロモーション・インバウンド誘致の推進.....2億781万9千円

新 酒やアウトドアスポーツなど、本県の強みとなるコンテンツの発信による観光周遊促進、
新 特定層にターゲットを絞ったプロモーション、他

■未来の県庁・新しい働き方の実現1億2,134万1千円

○「未来の県庁の先行モデル」となる北部地域振興交流拠点の基本計画の策定、
新 DX等の社会変革を踏まえた未来の県庁舎の再整備に向けた基本構想・基本計画の策定(令和7～8年度)、他

4. 豊かな自然と共生する社会の実現

■第75回全国植樹祭の開催10億1,615万3千円

新 当日の式典運営・式典会場の現状復旧等、森林資源の活用、木材の利用拡大を図る「活樹」の発信、他



5. 儲かる農林業の推進

■地域農業の担い手確保3,572万1千円

新 新たな担い手確保に向け、大規模農業法人などを誘致、規模拡大や県内への参入を支援、他

■水稻のカメムシ類・高温被害への対策.....3,086万4千円

新 イネカメムシ対策として広域防除を推進(地域で広域防除に取り組む団体等の支援、県内の防除受託体制を充足等)、新 高温耐性新品種 えみほころの速やかな導入(栽培マニュアルの策定・現地実証、種子生産体制の整備等)、他



県議会副議長として全力で働いてまいりました!

環境農林常任委員会 視察

環境農林委員会は1月22日・23日の両日、大阪府内の先進的な取り組みについて視察しました。



堂島コメ平均の商品スペックをはじめ、活用方法や現在の市況など詳しくご説明いただきました。

堂島取引所を訪問

堂島取引所は、江戸時代の大坂堂島にあった堂島米会所の流れをくむ商品先物の取引所です。2024年6月にコメ先物に代わる主力商品として、日本初となる米穀指数の先物市場の開設が国に認可され、8月日から「堂島コメ平均」の指数先物取引を開始しています。昨年の埼玉県東部で発生したカメムシ被害なども、その動向に目が離せないとの説明がありました。



イチゴ農園 視察

春日部市のイチゴ農園を3月7日、栄寛美県議(春日部市選出)の案内で訪問しました。今話題の「あまりん」や「べにたま」を始め12品種を育成されており、さらには独自で新たな品種も開発され、試食もさせていただきました。



県子ども動物自然公園 視察

3月19日、埼玉県子ども動物自然公園を訪問しました。クオッカをオーストラリアから譲り受け5年目を迎える中で、クラウドファンディングで屋内展示室が完成しました。



私の地元企業からも応援いただき、その報告もかねて視察しました。

コスモ石油(株)堺製油所を訪問

堺市にあるコスモ石油株式会社堺製油所は、廃食用油等からSAF(持続可能な航空燃料)を生産するサプライチェーンの実証に取り組んでいます。航空業界ではCO₂排出削減が喫緊の課題となっており、SAFの普及は2050年カーボンニュートラルに欠かせない手段として位置づけられています。国際基準に準拠したSAFを、今年4月からエアラインへ供給する予定とのことでした。



製造プラントは2024年12月25日に完工し、2025年1月から試運転を開始。年間3万キロリットルの国産SAFを生産予定で、日本初のSAF大規模生産となります。

吉川中央土地区画整理組合竣工式に出席

吉川中央土地区画整理組合施工による事業が完了し、2月1日に竣工式が行われました。

平成8年から事業開始し、28年の経過となりましたが、理事の皆さんや組合員の皆さんの協力のもとに、落ち着いた住み心地よい住宅地が形成されました。



ご協力いただいた全ての皆さまに感謝申し上げます。

越谷吉川線中井工区完成式典に出席

都市計画道路越谷吉川線(中井工区)が完成し、2月8日に開通式並びに地権者の方々や近隣自治会、建設に係わられた方々への感謝状贈呈式が行われ出席しました。これで市内の都市計画道路は一区切りとなりますが、今後は交通量の増加も予想され、交通安全にも注力してまいります。



県議会賀詞交歓会開催

1月8日、県議会と大野元裕知事はじめ県執行部との賀詞交歓会が、議長主催で行われました。(一年ごとに執行部と議会が主催となります)



私は閉会の挨拶と締めを行わせていただきました。

県内各団体の賀詞交換会に出席



司法書士新年賀詞交歓会にて(1月8日)



松伏町商工会・(公社)越谷法人会松伏支部・松伏町青色申告会の松伏町経済3団体の新年賀詞交歓会にて(1月10日)



吉川市商工会・越谷法人会吉川支部・青色申告会・小松川工専会の吉川市経済4団体の賀詞交歓会にて(1月16日)



埼玉県電気工事工業組合新年懇親会にて(1月28日)



埼玉県防衛協会賀詞交歓会にて(2月5日)

吉川消防出初式に出席

吉川消防出初式が1月12日、吉川美南駅前公園にて行われ出席しました。消防団員による「一斉放水」、吉川松伏少年消防クラブによる「訓練展示」、消防団・消防署の車両が一堂に会す「車両部隊操練」など、日ごろの活動の成果が披露されました。



吉川市英霊塔参拝に参加

吉川市英霊塔参拝が1月15日に行われ、遺族会の方々とともに参加しました。毎年、1月15日と8月15日に行われていますが、英霊に年頭の思いをお伝えしながら参拝しました。



埼玉県里親会 創立70周年記念式典に出席

一般社団法人埼玉県里親会 創立70周年記念式典」が2月2日に開催され、県議会を代表して出席しました。現在、300人の里親さんがおられるとの事で、少しでも多くの児童・生徒を受け入れる体制ができているそうです。こどもに家庭の味を。そんな思いで議会でも応援してまいります。



議会を代表して私も挨拶申し上げました。

デンタルミーティングin埼玉に出席



2月27日、ロイヤルパインズホテル浦和において「デンタルミーティングin埼玉 2025」が開催され出席しました。日本歯科医師連盟の太田謙司会長による活動のご報告、メインゲストである比嘉なつみ参議院議員による、歯科会の問題解決に向けての成果と事業研究調査についてのご報告のあと、各地域毎のテーブルで歯科医の皆さまと意見交換を行いました。

彩の国21世紀郷土かるた県大会に出席

「第43回彩の国21世紀郷土かるた県大会」が3月9日、越谷市立体育館にて開催され、議会を代表して開会式に出席しました。

「優勝を目指して頑張ってください。そして楽しみながら友達の輪を広げていってください」と祝辞を申し上げました。



松澤正県議会議員事務所

〒342-0042 吉川市中野29 サンパレス5-202 TEL. 048-945-0992 / FAX. 048-918-3026



松澤正

